

平成 30 年度事業報告

I 法人の概況

1. 法人の名称
公益財団法人日本通運育英会
2. 法人の設立年月日
財団法人日本通運育英会
昭和 36 年 3 月 29 日 設立
3. 設立登記日（新制度への移行登記日）
平成 25 年 4 月 1 日
公益財団法人日本通運育英会に名称変更
4. 主たる事務所の所在
東京都港区東新橋一丁目 9 番 3 号日本通運株式会社内
5. 定款に定める法人の目的と事業内容
「この法人は、有為の子弟のうち、学術優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修学が困難な者に対し奨学援護を行い、もって社会有用の人材を育成することを目的とし、この目的を達成するため、次の事業を行う」
 - (1) 奨学資金の貸与
 - (2) その他目的を達成するために必要な事業
6. 所管官庁に関する事項
内閣府 公益認定等委員会

II 事業の状況

1. 事業の実施状況
 - (1) 奨学資金の貸与
本年度は奨学生 155 名に対し、¥37,500 千円の奨学資金を貸与した。
 - (2) 奨学資金の返済
本年度は、奨学資金返済該当者 339 名から ¥41,023 千円の返済があった。
 - (3) 設立（昭和 36 年）以来の 累計貸与人員 6,312 名
累計貸与金額 2,494,486 千円

2. 寄附金の收受実績

受領年月日	寄附者氏名	寄附金額	指定用途
	該当実績無し		

3. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移（過去5年間）

（単位：千円）

事業年度	26年度末	27年度末	28年度末	29年度末	30年度末
前期繰越収支差額	9,586	8,013	6,920	5,909	7,659
当期収入計	11,137	10,856	10,649	13,049	10,306
当期支出計	12,710	11,949	11,660	11,525	10,758
当期収支差額	▲1,573	▲1,093	▲1,011	1,524	▲452
次期繰越収支差額	8,013	6,920	5,909	7,659	7,659
資産合計	664,158	637,431	638,729	750,280	732,506
負債合計	0	0	0	0	0
正味財産計	664,158	637,431	638,729	750,280	732,506

4. 収益事業について 実施していない。

Ⅲ事業報告の附属明細書

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しない。

貸借対照表
平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,659,087	7,659,087	0
貸倒引当金	-452,842	0	-452,842
流動資産合計	7,206,245	7,659,087	-452,842
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	0	0
定期預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
奨学事業資産			
投資有価証券(国債)	234,818,378	234,939,566	-121,188
投資有価証券(株式)	80,026,676	91,424,484	-11,397,808
定期預金	2,873,900	2,873,900	0
奨学貸付金	244,094,500	248,337,500	-4,243,000
貸倒引当金	0	-323,206	323,206
奨学貸付金引当資産			
普通預金	40,114,250	36,591,250	3,523,000
奨学事業積立資産			
投資有価証券(国債)	33,542,400	33,756,800	-214,400
普通預金	89,829,829	95,020,761	-5,190,932
特定資産合計	725,299,933	742,621,055	-17,321,122
(3) その他固定資産			
投資有価証券	0	0	0
定期預金	0	0	0
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	725,299,933	742,621,055	-17,321,122
資産合計	732,506,178	750,280,142	-17,773,964
II. 負債の部			
1. 流動負債	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
奨学事業資産	237,692,278	237,813,466	-121,188
奨学事業積立資産	123,372,229	128,777,561	-5,405,332
奨学貸付金	244,094,500	248,337,500	-4,243,000
貸倒引当金	0	-323,206	323,206
奨学貸付金引当資産	40,114,250	36,591,250	3,523,000
指定正味財産合計	645,273,257	651,196,571	-5,923,314
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(645,273,257)	(651,196,571)	(-6,376,156)
2. 一般正味財産	87,232,921	99,083,571	-11,850,650
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(80,026,676)	(91,424,484)	(-11,397,808)
正味財産合計	732,506,178	750,280,142	-17,773,964
負債および正味財産合計	732,506,178	750,280,142	-17,773,964

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	0	0	0
指定正味財産からの振替	0	0	0
② 受取寄付金	0	0	0
指定正味財産からの振替	5,190,932	7,993,743	-2,802,811
③ 特定資産運用益			
特定資産受取利息	0	0	0
特定資産受取配当金	1,768,040	1,618,410	149,630
投資有価証券運用益	0	0	0
指定正味財産からの振替	3,346,601	3,436,593	-89,992
④ 雑収益			
受取利息	49	37	12
雑収益	0	0	0
経常収益計	10,305,622	13,048,783	-2,743,161
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	7,313,529	7,989,394	-675,865
事務委託費	385,560	385,560	0
通信運搬費	0	0	0
印刷製本費	72,522	82,674	-10,152
雑費	372,276	538,758	-166,482
貸倒引当金繰入	452,842	226,206	226,636
事業費計	8,596,729	9,222,592	-625,863
② 管理費			
給料手当	1,290,623	1,409,893	-119,270
役員報酬	160,432	170,459	-10,027
事務委託費	68,040	68,040	0
会議費	88,216	116,868	-28,652
旅費交通費	3,714	5,675	-1,961
通信運搬費	19,361	5,868	13,493
消耗品費	0	8,956	-8,956
印刷製本費	3,402	5,670	-2,268
諸謝金	276,400	258,400	18,000
雑費	251,547	252,354	-807
管理費計	2,161,735	2,302,183	-140,448
経常費用計	10,758,464	11,524,775	-766,311
評価損益等調整前当期経常増減額	-452,842	1,524,008	-1,976,850
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	-11,397,808	16,467,486	-27,865,294
評価損益等計	-11,397,808	16,467,486	-27,865,294
当期経常増減額	-11,850,650	17,991,494	-29,842,144
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
投資有価証券売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
指定正味財産への振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-11,850,650	17,991,494	-29,842,144
一般正味財産期首残高	99,083,571	80,865,871	18,217,700
一般正味財産期末残高	87,232,921	98,857,365	-11,624,444
II. 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	102,000,000	-102,000,000
貸倒損失	-396,794	0	-396,794
特定資産運用益	3,346,601	3,436,593	-89,992
特定資産売却損	0	0	0
特定資産評価損益等	-335,588	-447,588	112,000
一般正味財産への振替額	-8,537,533	-11,430,336	2,892,803
当期指定正味財産増減額	-5,923,314	93,558,669	-99,481,983
指定正味財産期首残高	651,196,571	557,864,108	93,332,463
指定正味財産期末残高	645,273,257	651,422,777	-6,149,520
III. 正味財産期末残高	732,506,178	750,280,142	-17,773,964

正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	(0)	(0)	(0)
指定正味財産から振替	0	0	0
受取寄付金	(4,291,746)	(899,186)	(5,190,932)
受取寄付金	0	0	0
指定正味財産から振替	4,291,746	899,186	5,190,932
特定資産運用益	(3,852,141)	(1,262,500)	(5,114,641)
特定資産受取配当金	1,768,040	0	1,768,040
指定正味財産から振替	2,084,101	1,262,500	3,346,601
雑収益	(0)	(49)	(49)
受取利息	0	49	49
経常収益計	8,143,887	2,161,735	10,305,622
(2) 経常費用			
事業費	(8,596,729)	(0)	(8,596,729)
給料手当	7,313,529	0	7,313,529
事務委託費	385,560	0	385,560
通信運搬費	0	0	0
印刷製本費	72,522	0	72,522
雑費	372,276	0	372,276
貸倒引当金繰入	452,842	0	452,842
管理費	(0)	(2,161,735)	(2,161,735)
給料手当	0	1,290,623	1,290,623
役員報酬	0	160,432	160,432
事務委託費	0	68,040	68,040
会議費	0	88,216	88,216
旅費交通費	0	3,714	3,714
通信運搬費	0	19,361	19,361
消耗品費	0	0	0
印刷製本費	0	3,402	3,402
諸謝金	0	276,400	276,400
雑費	0	251,547	251,547
経常費用計	8,596,729	2,161,735	10,758,464
評価損益等調整前当期経常増減額	-452,842	0	-452,842
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	-11,397,808	0	-11,397,808
評価損益等計	-11,397,808	0	-11,397,808
当期経常増減額	-11,850,650	0	-11,850,650
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-11,850,650	0	-11,850,650
一般正味財産期首残高	90,911,067	8,172,504	99,083,571
一般正味財産期末残高	79,060,417	8,172,504	87,232,921
II. 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
貸倒損失	-396,794	0	-396,794
特定資産運用益	2,084,101	1,262,500	3,346,601
特定資産売却損	0	0	0
特定資産評価損益等	-151,692	-183,896	-335,588
一般正味財産への振替額	-6,375,847	-2,161,686	-8,537,533
当期指定正味財産増減額	-4,840,232	-1,083,082	-5,923,314
指定正味財産期首残高	517,194,809	134,001,762	651,196,571
指定正味財産期末残高	512,354,577	132,918,680	645,273,257
III. 正味財産期末残高	591,414,994	141,091,184	732,506,178

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券（奨学事業資産の国債）・・・償却原価法（定額法）

その他の有価証券

時価のあるもの・・・期末日の市場価格に基づく時価法

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・一般債権及び貸倒懸念債権について回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税等の会計基準

税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
奨学事業資産				
投資有価証券（国債）	234,939,566	72,048	193,236	234,818,378
投資有価証券（株式）	91,424,484	0	11,397,808	80,026,676
定期預金	2,873,900	0	0	2,873,900
奨学貸付金	248,337,500	37,500,000	41,743,000	244,094,500
貸倒引当金	△ 323,206	0	△ 323,206	0
奨学貸付金引当資産				
普通預金	36,591,250	41,023,000	37,500,000	40,114,250
奨学事業積立資産				
投資有価証券（国債）	33,756,800	0	214,400	33,542,400
普通預金	95,020,761	0	5,190,932	89,829,829
小計	742,621,055	78,595,048	95,916,170	725,299,933
合計	742,621,055	78,595,048	95,916,170	725,299,933

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
奨学事業資産				
投資有価証券（国債）	234,818,378	(234,818,378)	(0)	(0)
投資有価証券（株式）	80,026,676	(0)	(80,026,676)	(0)
定期預金	2,873,900	(2,873,900)	(0)	(0)
奨学貸付金	244,094,500	(244,094,500)	(0)	(0)
奨学貸付金引当資産				
普通預金	40,114,250	(40,114,250)	(0)	(0)
奨学事業積立資産				
投資有価証券（国債）	33,542,400	(33,542,400)	(0)	(0)
普通預金	89,829,829	(89,829,829)	(0)	(0)
合計	725,299,933	(645,273,257)	(80,026,676)	(0)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次の通りである。

(単位:円)

科目	帳簿価格	時価(昭31.3.31現在)	評価損益
奨学事業資産国債			
第138回利付国債（20年）	134,045,412	160,609,500	26,564,088
第61回利付国債（20年）	100,772,966	104,820,000	4,047,034
合計	234,818,378	265,429,500	30,611,122

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
受取寄付金	5,190,932
特定資産運用益	3,346,601
合計	8,537,533

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細
財務諸表に対する注記2.に記載をしたとおりである。

2. 引当金の明細

(単位：円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
貸倒引当金	323,206	452,842	323,206	0	452,842	
計	323,206	452,842	323,206	0	452,842	

3. 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

(単位：円)

区 分	貸付金等の残高			貸倒引当金の残高			摘要
	期首残高	当期増減額	期末残高	期首残高	当期増減額	期末残高	
奨学貸付金							
一般債権	247,864,500	△ 3,770,000	244,094,500	208,206	244,636	452,842	注1
貸倒懸念債権	473,000	△ 473,000	0	115,000	△ 115,000	0	注2
破産更生債権等	0	0	0	0	0	0	注3
計	248,337,500	△ 4,243,000	244,094,500	323,206	129,636	452,842	

注1 一般債権は、過去の貸倒実績率（下記）により回収不能見込み額を算定する。
○貸倒実績率：平均貸倒額（当期以前3期間平均）/平均債権額（当期以前3期間平均）
貸倒引当金＝期末未収債権×貸倒実績率

注2 貸倒懸念債権は、3年間返済のない奨学生貸付金は残高の20%、5年間返済のない奨学生貸付金は残高の50%を算定する。

注3 破産更生債権等は、個別に回収不能と判断される貸倒の見積り額を算定する。

財 産 目 録
平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	内容等	使用目的等	金額
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	普通預金	運転資金	7,659,087
貸倒引当金		奨学貸付金に対する 貸倒引当金	-452,842
流動資産合計			7,206,245
2. 特定資産			
(1) 奨学事業資産			
投資有価証券 (指定正味財産)	利付国債 利付国債 利付国債	運用益を事業費に使用 運用益を管理費に使用 運用益を管理費に使用	116,669,152 17,376,260 100,772,966
投資有価証券 (一般正味財産)	株式 株式	運用益を事業費に使用 運用益を事業費に使用	70,347,200 9,679,476
定期預金 (指定正味財産)	定期預金 定期預金	運用益を事業費に使用 運用益を事業費に使用	1,673,900 1,200,000
(2) 奨学貸付金 (指定正味財産)		貸付中の奨学金	244,094,500
(3) 貸倒引当金 (指定正味財産)		奨学貸付金に対する 貸倒引当金	0
(4) 奨学貸付金引当資産 (指定正味財産)	普通預金 普通預金 普通預金	奨学貸付金に使用 奨学貸付金に使用 奨学貸付金に使用	36,325,250 3,060,500 728,500
(5) 奨学事業積立資産			
投資有価証券 普通預金 (指定正味財産)	利付国債 普通預金	事業費に使用 事業費及び管理費に使用	33,542,400 89,829,829
特定資産合計			725,299,933
資産合計			732,506,178
II. 負債の部			
1. 流動負債			
預り金			
流動負債合計			0
2. 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			0
正味財産			732,506,178